

生きがいと社会貢献 ～支え合いと思いやりを～

〒730-0013

広島市中区八丁堀 13-15 八丁堀ビル

TEL/FAX 082-222-2246

発行責任者 理事長 藤咲俊昭

NPO 法人中国シニアライフアドバイザー協会

第 33 回全国一斉特設電話相談「シニアの悩み 110 番」 平成 24 年 9 月 22 日(土)・23 日(日) 10 時～17 時 NPO 法人中国 SLA 協会 082-222-2246

全国一斉特設電話相談は今回で 33 回目を迎えます。平成 6 年に始まり、当初は年に 1 回、3 月に開設していましたが、平成 11 年から 9 月を加え、現在(年に 2 回)に至っております。今回の電話相談へのご参加をお願いします。

1. 開設日時：平成 24 年 9 月 22 日(土曜日)・23 日(日曜日)
午前 10 時～午後 5 時



2. 相談電話番号&窓口担当者連絡先

中国 SLA 協会 : 082-222-2246

あなたのご参加をお待ちしています。FAX・E-mail でご連絡ください

●会員アンケートに「相談員として参加できる」とご回答いただいた方には、個別に連絡をいたします。ご協力ありがとうございます。

NPO 法人中国 SLA 協会 電話相談担当：藤咲

【連絡先】FAX：082-222-2246 携帯：080-5623-5558

E-mail/sla.hiroshima@gmail.com



電話相談事前研修

8 月 11 日(土) 13 時～14 時半 *詳しくは、P5 をご覧ください。

「遺言と相続について」と「3 月電話相談内容から」講師：武井直宏 弁護士

(武井直宏弁護士に 9 月 23 日午後 3 時～5 時までスーパーアドバイザーとして依頼しています)

お知らせ 事前打ち合わせ

9 月 11 日(火)・15 日(土) 10 時～11 時半 相談員は必須です。

電話相談の事前打ち合わせを協会事務所にて行いますので、どちらかに必ずご出席ください。

両日ともご都合が悪い場合は、ご連絡をお願いいたします。「相談してよかった」と言ってもらえるよう、研修受講や事前打ち合わせでしっかり準備しましょう。

【 報 告 】 会 員 アンケートの結果

7 月 17 日会員 60 名に送付、提出 20 名

項 目	回 答	総 評
ホームページの立上げ	賛成 反対 分らない 1 4 0 6	ネット社会にあって、SLA 協会の認知度の向上のためと、要請が多い
リーフレットの作成	必要 不要 どちらでも 1 6 1 3	会場や公共施設などでの SLA 協会のツールとして、要望が多い
エンディングノートの活用	する しない 方法を知りたい 1 6 1 3	SLA として今一番求められ、それに 応えやすく整備されたノートに期待
事務所のサロン日	行く 行けない 分らない 1 1 5 4	サロン日は会員交流日、藤咲さん、 武井さんの担当で、少しずつ増加
同期会の開催	希望 不要 どちらでも 6 2 1 2	どちらでもの方でも同期会に中身の 充実があれば希望
専門職のグループ化や 研究部会の活動	希望 不要 どちらでも 7 0 1 3	SLA 会員としての精度とモチベー ションの向上につながる会は必要
会員研修会の回数 (現行月 1 回)	現行通り 増やす 無回答 1 4 2 4	回数は現行の月 1 回が多数。 参加人数の増加が待たれます
会員研修の要望項目 (どんな内容)	①高齢者の実生活を深く討議して みてはいかがでしょうか	⑤会合でのレクレーションの進め 方を学ぶ
	②相談内容の具体的な対応策につ いての研修	⑥介護保険制度の活用について ⑦認知症について
	③SLA としての、活動事例を通 じた内容のある研修	⑧簡単な歌(懐かしい童謡など)を 指導してほしい
	④研究部会を作り、部会の担当制 にする	⑨会員の活動状況の周知(広報)
現事務所の存続	必要 不要 どちらでも 1 1 3 6	返答に悩む方が多いと見受けま す。事務所の所在と活用は重要テーマ
年会費(5,000 円)の 金額	現行通り 高い 1 5 5	苦言は多々ありますが、現行会費で 運営することを大多数が望む
(高い理由)	①研修会等活動に生かされてない	③事務所がないと、負担も軽減する
	②料理の場合、活動費に援助なし	④現状では、デメリットになっている
次回全国一斉電話相談に 相談員として参加	参加希望 不参加 1 2 8	不参加の中に、仕事や行事の都合で やむを得ずの方が 3 名
達人たちの夢	協力できる 協力できない 1 4 6	協会イベントに参加して、現場を体 験し、また他の会との交流も期待

【活動紹介や近況】

(原稿到着順) 原文のまま掲載

(5 期生) 中村 就司	本年 56 歳となり、職位定年迎え、再就職致しましたが、再就職先においても、仕事が多忙で、SLA 活動に全く参加できない状況であり、本当に申し訳なく思っています。当分幽霊会員を続けさせて頂ければありがたいです。
(5 期生) 森 吾六	地域公民館、図書館へのボランティア活動。広島市こども未来局への支援活動(研修会参加を含め)。地域コミュニティ G への賛助活動。
(4 期生) 藤咲 俊昭	廿日市人権擁護委員として、保育園、小学校、企業、高齢者サロン等で啓発活動や法務局廿日市支局で人権相談をしています。また、地御前地区町内会連絡協議会副会長、地御前コミュニティ協議会副会長として地域貢献に努めています。
(5 期生) 武井 美智子	町内会の副理事として特に福祉担当のため、サロン(月 2 回)、またシルバーの会やサロンに入っていない方へのアプローチ。また健福大 18 期生の仲間とハーモニカ、オカリナ演奏と施設巡り。広大脑外科へネパールから来日の留学生に日本語指導をしています。
(4 期生) 角崎 多恵	居宅介護支援事業所「ニチケアセンターさか」でケアマネの仕事に正社員でしています。ボランティア活動として、各区の図書館で絵本の読み聞かせをしています。また、認知症サポート養成講座を終了し、広島県の「認知症キャラバンメイト」に登録しています。
(5 期生) 藤原 勉	SLA の活動は、ボランティア活動ですが、自分ができることを出来るところからすることにより、自分自身が活かされていることを感じています。
(4 期生) 幸田 洋子	当協会は理事 2 期目で事務局担当。立場上、SLA に深く関わることができ有難く感謝しています。仕事で時間を取られ、活動時間に制約がありますので、ご迷惑をおかけしています。幸せなことに、現役員のチームワークに助けられ、重ねて感謝。SLA 以外のボランティアは、認知症予防のパソコン教室でのお手伝いと健康福祉大学同窓会活動。
(2 期生) 安永 美子	ひとごとと思っていた老老介護に直面し、心身ともに想像以上の現実にあたっています。また、今春、長年の公務の相談員を辞した事もあり、間隙を縫って社会参加の一助にと地元開校の「プラチナ大学(高齢者健康福祉大学校)」に入学しました。SLA としての自己研修とし役立てたいと願っています。
(5 期生) 尾崎 玉実	都合により、活動は難しいのですが、料理部会には、できるだけ参加しております。少人数ですが、協力して月一回の活動は楽しみです。
(3 期生) 金輪 忠雄	現在、町内会活動、老人クラブ活動、公民館活動、健康福祉大学同窓会活動、マジック演芸という忙しい毎日を過ごしています。
(3 期生) 幸先 克子	G 研(スマート・カフェ)参加(約 6 年間継続中)
(1 期生) 仲田 勉	現在、抗がん剤治療の第 3 回目を受診中で、家族の熱望である、80~83 を目指して頑張っております。

(4 期生) 峯本 タエ子	“健康が第一” 体調をコントロールして、色々なことに参加したいです。
(5 期生) 福原 薫	老人ホームのケアマネージャーとして、フルタイムで働いています。土日当番の代休で平日休みがある時は、主婦業並びに研修会に参加しております。SLA の活動も参加したいと思っています。
(7 期生) 佐々木華衣子	去る 7 月 14、15 日で、福岡における、全国 SLA 協会の会議に参加してきました。他協会の方々とお話をさせて頂き、とても良い勉強になりました。
(4 期生) 柏原 沃固	個人宅、高齢者施設で傾聴ボランティア（安佐北ミミの会）。また、グループホームで入居者様の健康管理、見守り。公民館で子供達へビーズ小物を教えています。 地域で認知症アドバイザーとして包括支援センターと共にサポート講座。その他ボランティアグループ等で楽しくやっています。
(2 期生) 長津 啓市	最近は協会活動はとんと御無沙汰です。仕事が忙しくなったということもありますが、同期生や以前からの知り合いが少なくなり、SLA 協会への敷居が高くなったことも大きな理由です。やはり、気の合う仲間と楽しく活動できるということが、私には大切に思えます。今後は時間のとれるときには協会活動にすこしづつ参加していきたいと思っています。

2 期 青山 祐三郎	3 期 小早川 由美子	3 期 下川 幸夫	3 期 仲本 恭三
3 期 堀田 興治	3 期 松澤 愛子	3 期 藤本 隆男	3 期 井手口 ヤヨイ
3 期 中島 道生	4 期 松田 和子	5 期 占部 拓三	5 期 田渕 敏見
5 期 福井 昌子	5 期 山根 久美子	5 期 渡部 泰子	5 期 島本 千佳子
5 期 新家 昇三	5 期 高野 はるみ	5 期 野元 幸子	5 期 友近 京子
5 期 安部 弘子	5 期 池田 好美	SLC 小池 幸子	SLC・6 期 中川 俊信
SLC・7 期 二條 未鈴	6 期 神垣 和美	6 期 西谷 裕子	6 期 堀 永子
6 期 吉野 幸夫	6 期 吉村 裕子	6 期 小早川 徳宏	6 期 河尻 公子
6 期 浜上 美恵	7 期 浦田 初子	7 期 中城 千恵子	7 期 恩田 浩幸
7 期 立花 敏昭	7 期 山根 昌子	7 期 増川 瑞恵	7 期 加藤 雅子
7 期 河村 昌子	7 期 松尾 明子	7 期 中元 巖	

以上 8 月 25 日現在 60 名

○会員名簿公開と活動紹介は、総会でご要望がありました。

今回は、お名前と何期生であるかを載せていますが、住まいの地域も教えてほしいなど、ご要望がありましたらお知らせください。

活動紹介は引き続き受け付けていますので、ぜひお寄せください。



電話相談研修

電話相談事前研修に参加して

2 期 安永 美子

9 月の全国一斉電話相談の事前研修が 8 月 11 日開催され、参加いたしました。この度の研修は講師からの一方的な講義方式ではなく、相談を視野に入れての身近で一般によくある相談事例をベースに双方向の形式が取られ、実り多いものでした。

これらの中から私の今後の相談の糧とするために、心に留めたことの幾つかを記してみたいと思います。

1. 悩み、トラブルの解決方法は法律以前の人間関係（感情）が大きく作用しており、私たちは通常、紛争は裁判で決着を付けるものと思いがちだが、大方の紛争が互譲の精神で和解に持ち込まれ解決に至るそうであり、又法律は一般常識のアプローチで光を当てるものとも言われていました。

難しい法律的紛争の予防が、日頃からの良識ある人間関係の構築という平凡な積み重ねが重要である事を学び取る事が出来ました。

2. 相談の中で「過大な期待は困る」のメッセージを何処かで伝えること、そして又内容に応じて幾つかの選択肢を提示し相談者に選択して貰うようにとも言われていた。これは相当難しい問題と思う。日ごろからの知識の習得、訓練で身に付ける努力が必要と思う。

3. 原則、弁護士は「電話相談は受けない」。とのことで驚いたが、何故なら相手の姿が見えない、正体不明である。

抛って真意が伝わらず誤解を生じる可能性があると言われた。プロの弁護士さんであれば当然と思う。このことは私達もこころして受話器を握らなければと心底思った。

この度の研修は実際の相談を受ける場合を想定しての具体的な応答まで細やかな注意事項、例えば「相談者に同化されない事」と言う項目もあり、相談の受けてとしてどう向き合うか考える課題もたくさん有り、良き実務研修となりました。

諸々の悩みも人の心の在り様も時代と共に変化しておりますが、これからも S L A としての感性を磨き、より一層頼りにされる存在でありたいと願っています。

(中央が講師の武井弁護士)



今後の研修会予定

10月13日(土) 13時～14時半

『エンディングノートの活用』担当：中元 巖 会員

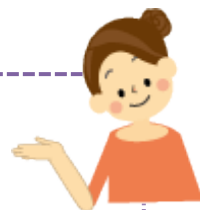
11月10日(土) 13時～14時半

『認知症の方への接し方』担当：柏原 沃固 会員

12月8日(土) 13時～14時半

『SLAが知っておきたい！介護保険制度』担当：角崎 多恵 会員

* 場所はいずれも協会事務所です *



『スマートカフェ in SLA』の開催案内

担当 青山 祐三朗

さる 7 月 28 日(土) 午後、SLA 協会事務所で、第 1 回の会合を持ちました。とりあえず、次の要領で月例会を開催することになりましたので、ぜひご参加ください。

対象：SLA 協会会員

開催：毎月 1 回第 4 土曜日午後 (13 時～15 時)

場所：協会事務所

当初 4 回は基礎編とし、提唱者青山祐三朗作成の資料をベースに進めます。

内容：居場所創り・・・各人それぞれのスマートライフ(希望の人生)の構築とその展開

スマートライフの基本構想とその実践・・・構想案席上配布

第 1 回 8 月 25 日(土)

- ① スマートカフェのコンセプトについて。
- ② スマートライフのコンセプトについて。
- ③ 呼吸法(腹式)の体験(ワーク)。

第 2 回 9 月 29 日(土)・・・第 4 土曜日電話相談のため、第 5 土曜日に変更

- ① 希望の創り方。
- ② 行動の三要素。
- ③ 望ましい状態を創りだすための八つのフレームアプローチ(ワーク)

第 3 回 10 月 27 日(土)

- ① 現状認識：鳥の目・魚の目・虫の目
- ② キーワードのシェア
- ③ 意識の階層性についての体験(ワーク)

第 4 回 11 月 24 日(土)

- ① 自己物語(自分の夢)シェア
- ② 行動計画の作成(個人とカフェ)
- ③ エクセレント(フロー)体験(ワーク)

8 月 25 日 5 名の参加、次は 9 月 29 日です。



8月25日の報告

「スマートカフェ in SLA」

3 期 幸先 克子

旧 G 研が上記名で、8 月 25 日午後月例会が開催され、コンセプトが明確化されました。

スマート：賢明な 手際のよい 洒落た カフェ：喫茶 談笑 情報交換 素直でざっくばらん等。
In SLA：協会事務所で会員が、それぞれの希望するスマートライフを上げるために、語り合い学びあい、実践とお互いにシェアしあう場。安心安全尊敬の場ときめき・わくわくの場。スマートライフをより賢いやり方で、地球環境に優しいサスティブルな生き方、アクティブに共生共助・未来志向型。新しい人間関係を作り、内発型報酬系に喜び、学び、志を持ち、夢・希望 目標等自分でメッセージを送り、絆を作る。現状認識、目標、手段が行動の三要素で心豊かな人生、居場所づくりのサポート説明とワークは腹式呼吸法のトレーニング。

談笑しつつ時事問題、メンバーの将来を明らかにと多くの学びの場でした。

SLA の方の参加をお願い致します

一般社団法人安佐いきいきクラブ

9 月オープン例会 -広島県立病院地域巡回講演会-

安佐いきいきクラブでは、一昨年は脳血管障害、昨年はがんについて広島県立病院の先生に講演をしていただきました。今年は、日本人の 3 大死因の 1 つの心筋梗塞などの心臓病について病気の内容、予防、最新の治療について講演をしていただきます。

記

と き 平成 24 年 **9 月 29 日(土)** 10 時～12 時

と ころ 安佐南区民文化センター 2 階中会議室 (今回は、古市公民館ではありません)

(安佐南区中筋1丁目22-17 TEL879-3060 アストラムライン中筋駅下車)

内 容 医療講演会 「心臓病の予防と最新治療」

講 師 広島県立病院循環器内科 部長 **上田 浩徳 先生**

最先端のカテーテル治療(冠動脈ステント/ロータブレード、腎動脈ステント、末梢血管動脈ステント 等)全身血管疾患の診断、評価、治療、心血管インターベンションに関する最先端治療をされています。

参 加 費 無料 (要予約 先着 40 名 事務局まで FAX メール 電話で)

● **安佐いきいきクラブ 10 月例会 10 月 24 日(水) 10～12 時** 古市公民館 第一研修室

未病と漢方薬について 薬剤師 藤原 勉

● **(財)広島市未来都市創造財団との共催事業**

10 月 29 日(月) 午後 1 時 30 分 福田公民館 講演 漢方の知恵に学ぶ健康法

事務局 〒731-0103 安佐南区緑井三丁目 12-21

一般社団法人 安佐いきいきクラブ 藤原 勉

電話 082-879-5433 (FAX 兼) 携帯 090-2004-2485

メール fujiiwarat@sky.megaegg.ne.jp

安佐いきいきクラブは、「ひと・まち未来づくりファンドHm² 助成事業」の認定を受けています。



ゆきちゃん かどちゃんのおすすめ絵本!

『くものかたち』

作：フランスワ・ダヴィッド 訳：わかぎえふ

写真：マルク・ソラル ブロンズ新社

青い空に白い雲がもくもくもく! 「何に見える?」「ひつじ!」「ハート?」

それとも「ねずみかな?」子どもたちは大騒ぎです。いえいえ大騒ぎは子どもだけではありません! 次々と形を変える雲たち。自然が作り出す神秘的な世界と不思議な美しさに大人だってすっかりこの絵本の虜になってしまいます。そしてページを閉じた後思わず空を見上げてしまうのは私だけではないはず…ぜひぜひ夏の思い出の一冊にしてください。(角崎多恵)

『詩ってなんだろう』

著：谷川俊太郎 発行所：筑摩書房

7月27日に府中町の健康総合事業の講師をやらせていただきました。盛り上がった一つが『いろはかるた』。
「いぬもあるけば」と私が言いますと、先を争うように「ぼうにあたる」と続けてくれます。～詩を読むと、こころがひろがる。詩をこえにだすと、からだがよろこぶ～とこの本の中にあります。今回は、絵本ではありませんが、詩に近づくことができる本をご紹介します。

(幸田洋子)

いろはかるた

いぬもあるけば…… ぼうにあたる
はなよりだんご
おいてはこにしたがう
われなべにとじぶた
のどもとすぐれば あつさわする
えんはいなもの

(セミナーのスライドより)

全国 SLA 協会会議 参加報告

第3回全国 SLA 協会会議に参加して

藤原 勉

7月14・15日と、福岡市において開催された第3回全国 SLA 協会会議に、NPO 法人中国 SLA 協会から5名の仲間とともに参加させていただきました。

当日は、大雨の影響で在来線に運休や遅れがありましたが、全員無事に博多に到着しました。

会議は、全国一斉電話相談の内容や進め方などについて協議しました。夜の懇親会は、九州 SLA 協会の15周年祝賀会と同時開催になり楽しい時間を過ごしました。2日目は、SLAの今後のあり方など協議し、来年度の第4回会議は中部 SLA 協会の主幹で開催することを決定して2日間の会議を終了しました。



(正面左側のお二人が全国協会事務局
正面右側が関東 SLA 協会)

今回の会議では、九州 SLA 協会の役員はじめ会員の皆様の献身的なお世話により、会議、懇親会が有意義に進行できたことに頭が下がりました。また、全国に素晴らしい SLA の仲間がいる事を知り、元気をいただきました。今後の活動の活力としたいと思います。

第 3 回全国 SLA 協会会議に参加して

佐々木 華衣子

7 月 14、15 日の両日、第 3 回 SLA 協会会議に参加させて頂きました。

14 日、集中豪雨のため山陽本線は不通になり、各道路も渋滞状況で、広島より参加の 5 名はそれぞれ別々の新幹線で福岡に入りました。

今回は福岡市人権啓発セミナー・ココロンにて、関東協会・中部協会・関西協会・東中国協会・中国協会に開催地九州協会・全国協会事務局、に加え（財）シニアルネッサンス財団事務局長河合和様もご出席くださり、計 26 名での会議となりました。

初日議題は ○全国 SLA 協会の位置づけ

（各協会の経過報告 など）

○超高齢社会における SLA の役割

（7～8 名のグループ討議・発表）

2 日目 ○14 日のまとめ

○電話相談事業について

○各 SLA 協会が抱える問題点



各代表の方々より多くの意見が出され、話し合わせ、意義ある会議となりました。

開催地九州協会の方々には大変お世話になりお礼申し上げたいと思います。

私は昨年 SLA 会員になったばかりの 1 年生です。1 年目でこの会議に参加させて頂き、他協会の方々と交流を持ち、他協会の活動に触れさせていただいた事はこれから 2 年 3 年と中国 SLA 協会の一員として活動していく上でとても勉強になりました。そして、皆さまから「やる気」と「元気」をいただいてまいりました。

今回の経験を元に今後の活動に大いに役立てていきたいと思っています。

第 3 回全国 SLA 協会会議に中国 SLA 協会から 5 名参加しました

理事長 藤咲 俊昭

第 1 回が平成 22 年東京、第 2 回が昨年広島、第 3 回の今年は福岡で 7 月 14 日、15 日（土日 2 日間）開催されました。他都市 SLA 協会の活動内容や課題等を把握できる機会です。福岡は距離的に近く中国 SLA 協会から藤咲、幸田事務局担当理事、武井副理事長、藤原副理事長、佐々木理事（今年度新役員）の 5 名が参加しました。詳細につきましては別紙全国会議議事録をご参照ください。

各協会とも会員の高齢化という共通の課題を抱えながら、全国一斉電話相談「シニアの悩み 110 番」を中心にシニアの自立自助の支援活動を展開しています。新会員の増加策として、関東 SLA 協会は、毎年 SLA 養成講座開催、中部 SLA 協会と私たち中国 SLA 協会は、昨年 SLA 養成講座を実施しています。九州 SLA 協会も定期的に SLA 養成講座を開催されています。

今年九州 SLA 協会は創立 15 周年を迎え、7 月 14 日の記念祝賀会に全国会議出席者も参加して貴重な交流をさせていただきました。おもてなしの心のこもった時間でした。特筆すべきは、92 歳で現役の SLA さんが姿勢よく気力に溢れた挨拶をされました。生涯現役 SLA の模範と感じました。

全国 SLA 協会会議は来年、中部 SLA 協会（名古屋）担当で開催されます。

超高齢社会を迎え、SLA の活動はますます必要とされています。中国 SLA 協会会員皆様の活動が地域で展開されますよう祈念しています。

第 3 回 SLA 全国大会に参加して

武井 美智子

昨年は広島が担当でしたのに、何か漠然と理解しないまま参加した感じでした。今回はその反省を踏まえて、しっかり学ぼうと、意識し、皆さんの中へも入り、発言も致しました。

何より SLA の役割、必要性などを、身をもって体験している日々も大きいと思いました。町内の役で、福祉担当の行事などから、高齢者の問題に直面する事が多いからです。また全国一斉電話相談などからも、いろいろ問題を提起され、自ずと知らされ学ぶという事もあると思いました。

今回の大会で、各協会の地域差、事情などもありましたが、広島はこれからだとの思いと、少しずつだけ前進しているな—とも感じました。

一人でも多く方に「SLA の会員で良かった！」と思っていただくよう、自分達の会・役に立つ会、誇れ、魅力ある会にしないといけないと——。「何かあったら相談出来る仲間がいる」これはすごい事だと。

今回は沢山の事を知り、学び、意義があったと同時に、責任もいっぱい感じた参加でした。良い機会を与えて頂き感謝します。

第 3 回全国 SLA 協会会議の報告

幸田 洋子

7 月 14 日(土)朝、11 日から九州北部を中心に発生した集中豪雨を気かけながら広島駅へ。新幹線博多駅まではほぼ定時運行。広島の在来線ダイヤが乱れているので、参加する 5 人の理事は「博多駅で待ち合わせ」とメール連絡して、西へ向かいました。

現地は「博多祇園山笠」で盛り上がっていました。起源には諸説があるようですが、一般に広く知られているのは、聖一国師が 1241 年、疫病除去のため施餓鬼棚に乗って祈禱水（甘露水）をまいたのが始まり、という説。当時は神仏混淆の時代。これが災厄除去の祇園信仰と結びついて山笠神事として発展したそうです。明治維新後も何度かの危機を乗り越えて現在の博多祇園山笠があります。770 年もの歴史を目の前にして、ここにきた目的も忘れそうなくらい、それだけで満足でした。

会議の内容は、全国会議の議事録を会報と一緒にお届けしていますので、そちらをご覧ください。今回参加の 6 協会とも抱える課題は共通しており、会員数の減少と高齢化。会員数は、関東 300、中部 72、関西 33、東中国 25、中国 60、九州 58 名。関東以外は、会員数が少ないです。

電話相談を社会やメディアに訴えるためには、全国 SLA 協会のような全国組織が必要で、シニアルネサンス財団が母体であることで、社会的な信用度がアップしています。また、統計資料だけではメディアは注目してくれませんので、相談内容を分析、考察し、問題点を抽出して世の中に伝えている全国 SLA 協会の役割は大きいといえます。

どの協会も全国電話相談が活動の柱になっています。会員交流の場にもなっていますので、みんなで取り組みましょう！





高齢者作品展「達人たちの夢 2012」
9 月 7 日(金)～9 日(日) まちづくり市民交流プラザ

協力団体体験コーナー

7 日(金)

エンディングノートを書いてみよう(中元会員)
漢方・健康相談(藤原会員)
楽しい絵手紙入門(森会員)
相続・遺言について自由相談会(松岡弁護士)

8 日(土)

エンディングノートを書いてみよう(佐々木会員)
シニアの悩み・介護福祉相談(角崎・西谷会員)
楽しい絵手紙入門(森会員)

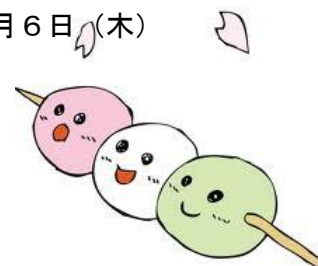
9 日(日)

留学生によるお茶のお点前(武井会員)
エンディングノートを書いてみよう(幸田会員)
*()は担当または責任者

協力団体展示コーナー

森 会員・絵手紙
新家会員・アクリル画
藤原会員・活動紹介
幸先会員・水墨画 だるま
柏原会員・四季の小物
中城会員・刺繍作品
二條会員・仏画

作品搬入は 9 月 6 日(木)
午後 3 時～



皆さまのご参加・ご協力をお待ちしています。FAX・E-mail でご連絡ください

☛ 会員アンケートに「達人たちの夢に協力できる」とご回答いただいた方には、個別に連絡をしております。ご協力ありがとうございます。

「達人たちの夢」のパンフレットと案内はがきを同封しております。予備が協会事務所にありますので、ご活用ください。

.....
* 平成 24 年度会費納入のお願い 年会費 5,000 円の納入にご協力ください。

ゆうちょ銀行への振込...ゆうちょ銀行の口座をお持ちでしたら、手数料無料(ATM 使用)です。

記号番号 15140-39818161

郵便局振替用紙(青色)での振込を希望される方は、振替用紙をご利用ください。

(手数料 ATM80 円、窓口 120 円のご負担をお願いします)

SLA サロン 報告

毎週火曜日・水曜日の午前 10 時～13 時まで、SLA サロンとして
協会事務所を開放しています。4 月から 8 月 22 日まで累計で、SL

A 83 名のご利用がありました。交流の場所として、これからも皆様のご参加をお待ちしています。

……これからの行事予定……

火曜・水曜サロン 10～13 時



日 程	内 容	場 所	時間・備考
9 月 7 (金)～9 日(日)	達人たちの夢	市民交流プラザ	詳細は同封のパンフ
9 日(日)	理事会	市民交流プラザ	1 7 時～1 8 時半
1 1 (火)・1 5 日(土)	電話相談打合わせ	協会事務所	1 0 時～1 1 時半
2 2 (土)～2 3 日(日)	全国一斉電話相談	協会事務所	1 0 時～1 7 時
2 8 日(金)	三景園サロン	地御前北集会所	1 0 時半～1 1 時半
2 9 日(土)	スマートカフェ	協会事務所	1 3 時～1 5 時
1 0 月 1 3 日(土)	理事会	協会事務所	1 0 時半～1 2 時
1 0 月 1 3 日(土)	研修会	協会事務所	「インディングノートの活用」1 3 時～
1 0 月 1 3 日(土)	消費生活セミナー	周南市立 中央図書館	「インディングノートを活用したライフプラン」 1 3 時半～1 5 時半
2 6 日(金)	三景園サロン	地御前北集会所	1 0 時半～1 1 時半
2 7 日(土)	スマートカフェ	協会事務所	1 3 時～1 5 時
1 1 月 1 0 日(土)	理事会	協会事務所	1 0 時半～1 2 時
1 1 月 1 0 日(土)	研修会	協会事務所	「認知症の方への接し方」1 3 時～
2 4 日(土)	スマートカフェ	協会事務所	1 3 時～1 5 時
1 2 月 8 日(土)	理事会	協会事務所	1 0 時半～1 2 時
1 2 月 8 日(土)	研修会	協会事務所	「SLA が知っておきたい介護保険 制度」1 3 時～1 4 時半
2013 年 3 月 23～24 日	全国一斉電話相談	協会事務所	1 0 時～1 7 時

会員活動、地域活動の情報をお寄せ  ください。

1 4 号は、アンケート・報告の原稿・紹介等
がとうございました。

で 1 2 ページとなりました。ご協力あり

*** S L A 協会への連絡方法 ***

☎電話相談・達人たちの夢 問い合わせ⇒

①メール sla.hiroshima@gmail.com

②電話 080-5623-5558(藤咲携帯)

☎その他連絡⇒

①メール sla.hiroshima@gmail.com

②事務所 Fax 082-222-2246

③電話 090-4146-0282(幸田携帯)

今回の会報編集に 7 期の中元巖さん(理事・事務局担当)が加わりました。「限られた同じ人」での運営はうまくいかないと思いますので、皆さんの時間と経験と知恵を寄せ合いましょう。

会員アンケートにお寄せいただいた要望につきましては、理事会で話し合っていきます。順次ご報告いたします。

(事務局 幸田洋子)

